

豪雨被害を乗り越えて～満開のりんごの花畑！！～

昨年の10月に東日本・東北地方を襲った台風19号により、長野市では千曲川の堤防が決壊、多くの住宅とりんご畑が浸水被害を受けました。生産者8世帯の内、3世帯の自宅家屋は1階天井付近まで浸かり、堤防下の収穫を待つりんご畑は川からの濁流により浸水しました。

当時、被害に遭った生産者を支えたのは、組合員さんからの励ましのメッセージと園地再建を願う支援の募金でした。

～被災から半年…～

組合員さんの願いは通じ、心配された被害りんごの木に満開の花が咲きました！

(4月27日～5月8日)



生産者の宮下国人さんと息子さんご夫婦の受粉作業のようす

生協しまねの組合員のみなさま

昨年の台風19号での被災のなか、生協しまねの組合員さんにたくさんのご支援をいただき、本当にありがとうございました。まだまだ復興のなかではありますが、先日からりんごの花が咲き、少し気持ちも明るくなり一歩を踏み出そうとしています。

今年もみなさんに美味しいりんごをお届けできるよう頑張っていますので、引き続き“サン・くらふとの会”のりんごをよろしく願いいたします！

サン・くらふとの会 宮下直也

昨年、募金と一緒に寄せられたメッセージ

いつも『サンくらふとの会』のりんごを楽しみにしていました。生協で知ってからですとファンです。この度の台風による被害、大変だったことと思います。でも、待っています。いつの日かまたおいしいりんごを食べることができる日を心待ちにしています。

松江南支所 組合員さん

生協しまねの産直活動：生産者を想い、商品を利用することで生産者を支える活動です。
今年も“サン・くらふとの会”の産直りんごをよろしく願いいたします。